

ドローン 環境技術の最前線

～講演と実演～



写真：三重県ご提供

開催日：2019年5月11日（土）13：00～16：00

会場：①大阪工業大学大宮キャンパス 10号館 4階 1041教室（講演）
②同キャンパス周辺（実演）

資料代：①500円（会員）、②2,500円（一般） ※ただし、学生はどなたも無料

申込期日：2019年3月18日（月）～4月22日（月）

定員：80名（先着順）

申込先：環境技術学会 HP からお申し込みください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S8173686/>
※右下のQRコードもご利用ください。

情報交換会：終了後に現地周辺で懇親会を行います。講師の方々および参加者のみなさまと情報交換できる格好の機会ですのでぜひご参加ください。

問い合わせ：環境技術学会 セミナー事務局

Eメール：seminar_jimukyoku@jriet.net

※ご不明な点がございましたら上記までご連絡ください。



プログラム

13：00～14：00 ①「ドローン・人工衛星・航空機を組み合わせたリモートセンシングによる環境測定」

演者：高山 成氏（大阪工業大学工学部環境工学科准教授）

人工衛星や航空機からのリモートセンシング（隔測）は、フィールドにおける環境測定に有用ですが、観測データの信頼性は地上観測により担保されます。ここでは無人航空機（ドローン）を、新たな地上観測ツールとして組み合わせた研究事例についてご紹介いたします。

14：00～15：00 ②「廃棄物監視・指導業務への無人航空機の活用事例」

演者：駒田智也氏（三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物監視・指導課主任）

三重県における廃棄物監視・指導を目的としたドローンの活用事例をご紹介します。ドローンによる残存産業廃棄物測量システムの構築によって、これまでの人海戦術での測量と比べ、より正確に廃棄物量の測量を短時間でできるようになりました。

15：00～16：00 ③「ドローン環境技術の実演」

講師：高山 成氏，駒田智也氏

※天候により中止になる場合があります。